

内訳書の合計金額の記載方法について

内訳書の記載誤りが発生していますので、合計金額については下記の事例を参考に記載してください。

電子入札用内訳書(その1)

工事名称 **●▲★★地内(その2.0)管渠整地工事**

入札人住所 北九州市小倉北区▲▲九丁目10

入札人商号 ★★★建設株式会社

名 称	規 格	数 量	単 位	单 価	全 額	通 索
1. 施設工事費					33,854,000	
管路土工			1 反		5,080,000	
管布設工			1 反		13,300,000	
管継手工			1 反		635,000	
管路土官工			1 反		4,360,000	
井切立坑工			1 反		285,000	
脚利木竹工			1 反		120,000	
排水管土工			1 反		1,992,000	
排水沟田工			1 反		4,340,000	
直設管路土工			1 反		340,000	
標準アカ4工			1 反		150,000	
2. 共通施設費			1 反		2,780,000	
3. 直設管路管等			1 反		4,280,000	
4. 一般費用管等			1 反		2,680,000	
その1 小計(税抜き)			1 反		43,304,000	
その2 小計(税抜き)			1 反		17,780,000	
合 計(税抜き)			1 反		77,084,000	

電子入札用内訳書(その2)

工事名称 **●▲★★地内(その2.0)管渠整地工事**

入札人住所 北九州市小倉北区▲▲九丁目10

入札人商号 ★★★建設株式会社

名 称	規 格	数 量	単 位	单 価	全 額	通 索
1. 施設工事費					5,080,000	
管路土工			1 反		5,080,000	
2. 共通施設費			1 反		2,780,000	
3. 直設管路管等			1 反		4,280,000	
4. 一般費用管等			1 反		2,680,000	
小計(税抜き)			1 反		17,780,000	

内訳書(その1とその2)の合計金額を記載すること。

内訳書が複数枚に分かれる場合は、その1とその2の小計の合計金額を記載して、必ず、入札金額と同一にすること。